

あさなえJネットNEWS

光市立浅江中学校コミュニティ・スクールだより

2019年度 第6号（令和元年11月1日発行）



あさなえJネット
双コトキャラクター「つながりん」

福岡県遠賀郡水巻町からCS視察

9月30日（月）に、福岡県遠賀郡水巻町から4名の方々が、視察に来られました。

あさなえフラットデーが行われる日であったため、視察の方々は、さっそくその様子を見学に行かれました。

その後、あさなえJネットの概要説明をお聞きになったり、

校外コーディネーターの田村さんと意見交換をされたりし、昼休みには生徒会執行部の生徒による「あさなえJネット」の活動紹介のプレゼンテーションをご覧になりました。ユーモアやパフォーマンスを交えて、自分たちの言葉で堂々と発表する生徒の姿に、深く感動されていました。



CS概要説明



あさなえフラットデー

地域の方々と一緒に「あさなえ農園」で芋掘りを行いました！



お世話してくださる地域の方々と



収穫されたサツマイモ



文化祭用に包装

10月17日（木）5・6校時に、校舎北側の通称「あさなえ農園」で、あさなえ学級の生徒たちが、授業の一環として芋掘り体験をしました。この芋畑は、生徒たちが今年6月中旬に地域の方々といっしょに植え付けたもので、生徒たちは土の中でサツマイモがどれだけ大きくなっているかワクワクしながらこの日を楽しみにしていました。

今回収穫したサツマイモは、本校の文化祭で販売されました。メッセージ付きの販売用の包装は、あさなえ学級の生徒たちが一生懸命作りしました。一袋110円のうえに心がこもった包装で、心も懐もあたたかくなりました。なお、サツマイモ販売の売り上げは、「如月夕べの会」の準備のために使われます。「如月夕べの会」の様子は3月号でお知らせします。

今年も去年に続いてたくさんのサツマイモを文化祭で販売しました。畑づくり、草とり、苗うえ、いもほりはたいへんでしたが、地域の方といっしょに楽しくすることができました。当日は、たくさんのお客さんによるこんで買っていただき、うれしかったです。 2年 奥原 彩花

学力向上部会「響け！歌声」

文化祭の合唱コンクールに向けて、田中洋子ピアノ&声楽教室の田中先生をお招きして、全校合唱・クラス合唱のご指導をいただきました。何度も合唱指導に来ていただき、ご指導されるたびに合唱が良くなっていきました。文化祭当日、クラス合唱はもちろんですが、全校合唱のあまりのすばらしさに会場は圧倒され、演奏が終わった後には盛大な拍手が贈られました。田中先生の熱と愛がこもったご指導と、地域の方々・生徒たちが一体となった証となる全校合唱でした。



田中先生の熱いご指導



地域の方も一緒に練習



感動の全校合唱

あさなえJr.の活動「認知症サポーター養成講座」「認知症の人への声かけ訓練」



認知症の理解



グループワーク



講座でのロールプレイ

「15歳は地域の担い手」のキャッチフレーズが定着してきた「あさなえJr.」の活動が、5年目となる今年も積極的に行われています。9月24日（火）には、あさなえ高齢者（認知症）見守りネットワークの協力を得て「認知症サポーター養成講座（2年生）・声かけ訓練（3年生）」を開催し、認知症の方との関わりについて学びました。実際の声かけ訓練は生徒には難しかったようですが、「具体的な対応の仕方がわかった。」「今日学んだことを、地域の担い手として役立てたい。」などの感想が多くありました。今後の生徒たちの活躍にも、大いに期待したいと思います。

認知症の方とどのように接したらよいか分からなかったけれど、今回の講座で「驚かせない、急がせない、自尊心を傷つけない」という接し方を学ぶことができました。認知症サポーターの方からアドバイスを聞くことができたり、実体験の話を知ることができたりしたので、それも思いだしながら接してみようと思います。認知症の方を見かけたら、積極的に助けられるようになりたいです。

3年 石田 奏楽

たくさんの地域の方や専門の方が来てくださり、「認知症サポーター声かけ訓練」が行われました。最初、お話があって、認知症の人を見つけたらどうしたらよいかを学びました。その時、目の高さを合わせる、正面からではなく斜めにイスに座ってもらうなど、たくさんのポイントを教わりました。それを頭に入れて、実際に体験もしました。今日学んだことを、これから生かしていきたいです。「15歳は地域の担い手」としても。

3年 竹内 莉央

【お知らせ：是非ご覧ください！】

本校では、日々の学校の様子や行事などの情報を、インターネット上でホームページとブログで発信しています。

右のQRコードを読み込んでアクセスしてください。



ホームページ



ブログ